

令和元年 12 月 20 日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料

※12月20日（金曜日）午前 11 時 00 分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。

担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済 振興センター	調査広報担当	田中悠太郎	058-277-1085

景況アンケート調査結果

概要：景況感は、全体で 7 期連続の低下。

来期も製造業、非製造業ともに低下の見通し。

【2019 年 10 - 12 月期実績】

- 景況 D I は 7 期連続の低下
- 売上高 D I は 4 期連続の低下、輸出向け売上高 D I は 2 期連続の上昇
- 生産量 D I、受注量 D I は 4 期連続の低下、在庫量 D I は 4 期ぶりに上昇
- 製品販売価格 D I は 2 期ぶりに上昇、原材料仕入価格 D I は 4 期ぶりに上昇（悪化）、採算 D I は 2 期連続の低下
- 資金繰り D I は 2 期連続の悪化、借入れ難易感 D I は 3 期ぶりに改善
- 設備投資実施は 3 期連続の上昇、設備投資意欲 D I は 4 期連続の低下
- 雇用状況 D I は 4 期連続で「不足感」が縮小（原数値：マイナス 38.7）

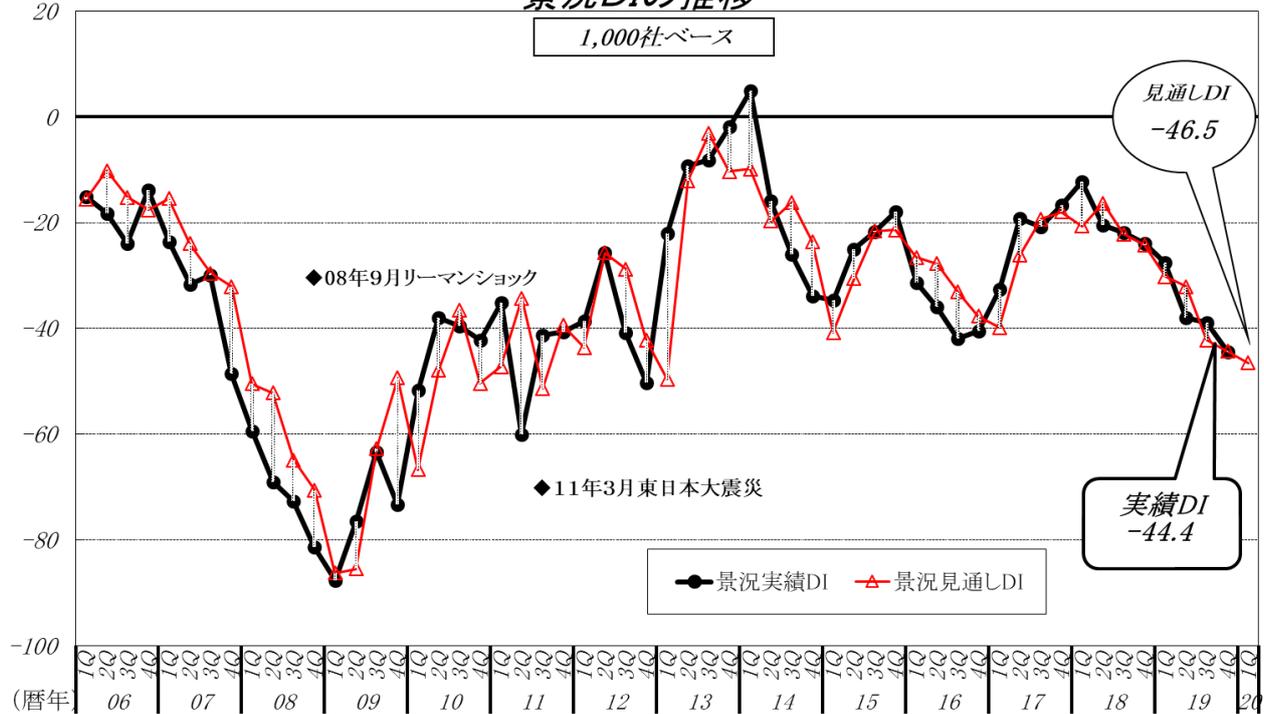
【2020 年 1 - 3 月期見通し】

- 景況 D I は、製造業、非製造業ともに低下の見通し

(ポイント)

景況DIの推移

1,000社ベース



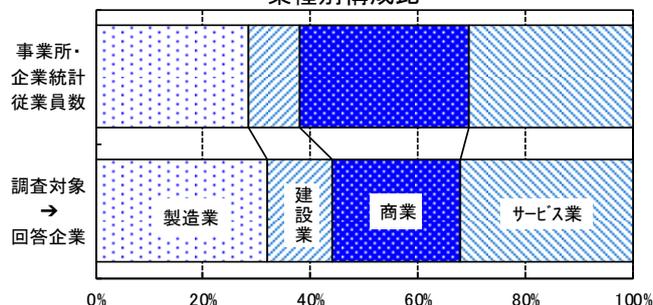
調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2019年12月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1000
有効回答数	529
有効回答率	52.9%

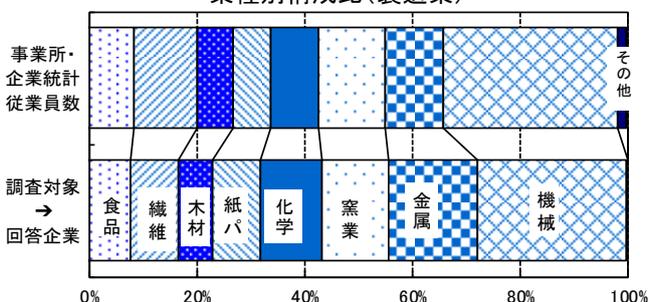
1 業種別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2 区分	合計	529	100.0	886,041	100.0
	製造業	169	31.9	253,924	28.7
	非製造業	360	68.1	632,117	71.3
4 区分	合計	529	100.0	886,041	100.0
	製造業	169	31.9	253,924	28.7
	建設業	65	12.3	84,396	9.5
	商業	125	23.6	277,851	31.4
	サービス業	170	32.1	269,870	30.5
業 種 別	合計	529	100.0	886,041	100.0
	食品	13	2.5	21,461	2.4
	繊維・衣服	15	2.8	29,408	3.3
	木材・家具	11	2.1	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	15	2.8	17,808	2.0
	化学・プラスチック	19	3.6	22,862	2.6
	窯業土石	21	4.0	31,402	3.5
	金属製品	28	5.3	26,907	3.0
	機械	47	8.9	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	65	12.3	84,396	9.5
	運輸・通信	34	6.4	44,569	5.0
	卸売	34	6.4	59,752	6.7
	小売	74	14.0	148,115	16.7
	飲食店	17	3.2	69,984	7.9
サービス	136	25.7	225,301	25.4	

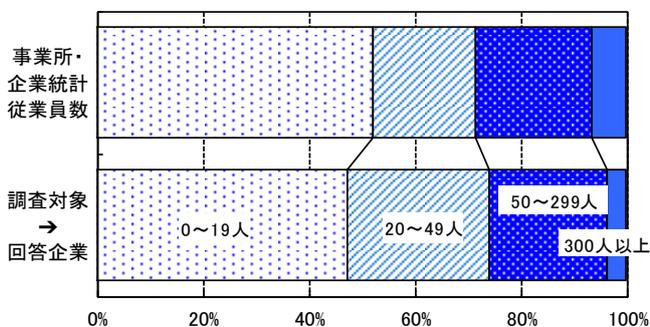
業種別構成比



業種別構成比(製造業)



従業員数規模別構成比



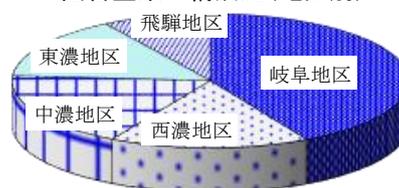
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	529	100.0	886,041	100.0
0~19人	250	47.3	462,410	52.2
20~49人	142	26.8	170,399	19.2
50~299人	117	22.1	196,045	22.1
300人以上	20	3.8	57,187	6.5

3 地区別

区分	回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	529	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	222	42.0	344,125	38.8
西濃地区	86	16.3	158,313	17.9
中濃地区	95	18.0	159,467	18.0
東濃地区	79	14.9	144,816	16.3
飛騨地区	47	8.9	79,320	9.0

回答企業の構成比(地区別)



(注) 2005年4-6月期調査より、調査対象企業数を250社から1,000社に増やしたため、厳密には接続しない。

構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2019年 第4四半期）」

景況感は、全体で7期連続の低下。

来期も製造業、非製造業ともに低下の見通し。

今回の調査結果の概要

景況DIは、製造業が3.3ポイント低下、非製造業が7.3ポイント低下した結果、全体で5.5ポイント低下（原数値は▲44.4ポイント）した。来期の見通しは、製造業で2.2ポイント低下、非製造業で2.0ポイント低下し、全体で2.1ポイント低下を予想している。

業種4区分でみると、「製造業」が3.3ポイント低下、「建設業」が7.7ポイント低下、「商業」が16.9ポイント低下、「サービス業」が2.0ポイント低下した。

製造業を業種別にみると、「木材・家具」（51.5ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（13.3ポイント）が大幅に上昇し、「繊維・衣服」（5.6ポイント）、「金属製品」（3.5ポイント）が上昇、「窯業土石」（▲24.0ポイント）、「化学・プラスチック」（▲18.8ポイント）、「食品」（▲11.5ポイント）が大幅に低下、「機械」（▲9.6ポイント）が低下した。

非製造業を業種別にみると、「サービス（余暇関連）」（9.0ポイント）、「卸売」（1.6ポイント）、「サービス（企業関連）」（1.1ポイント）が上昇し、「小売」（▲27.1ポイント）、「飲食店」（▲15.9ポイント）、「運輸通信」（▲15.7ポイント）が大幅に低下、「建設」（▲7.7ポイント）が低下した。

生産活動に関わるDIでは、売上高DIは製造業、非製造業ともに低下し、製造業の輸出DIは上昇した。生産量DI、受注量DIは製造業、非製造業ともに低下、在庫量DIは製造業、非製造業ともに上昇した。

来期の見通しは、製造業では売上高DI、輸出DI、在庫量DIで低下、生産量DI、受注量DIで上昇を予想している。非製造業では売上高DI、生産量DI、受注量DI、在庫量DIで低下を予想している。

販売活動に関わるDIでは、販売価格DIは製造業、非製造業ともに上昇し、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに低下（改善）し、非製造業では上昇（悪化）した。採算DIは製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、製造業では販売価格DIは低下、仕入価格DIは低下（改善）、採算DIは低下し、非製造業では販売価格DI低下、仕入価格DIは低下（改善）、採算DIは上昇を予想している。

資金繰りに関わるDIでは、資金繰りDIは製造業、非製造業ともに悪化し、借入難易感DIは製造業で悪化し、非製造業では改善した。

来期の見通しは、資金繰りDIが製造業、非製造業ともに悪化、借入難易感DIも製造業、非製造業ともに悪化を予想している。

設備投資実施状況は全体で35.0%となり上昇した。設備投資意欲DIは、製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、設備投資実施状況は全体で27.0%と低下し、設備投資意欲DIは製造業で低下、非製造業で横ばいを予想している。

雇用状況DIは、製造業で「不足感」が拡大、非製造業では「不足感」が縮小した。

来期の見通しは、製造業は「不足感」が縮小、非製造業は「不足感」の拡大を予想している。

雇用状況DIに関しては、原数値マイナス38.7と人手不足の状況となっている。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で3.3ポイント低下、非製造業で7.3ポイント低下し、全体で5.5ポイント低下し7期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(51.5ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(13.3ポイント)が大幅に上昇し、「繊維・衣服」(5.6ポイント)、「金属製品」(3.5ポイント)が上昇、「窯業土石」(▲24.0ポイント)、「化学・プラスチック」(▲18.8ポイント)、「食品」(▲11.5ポイント)が大幅に低下、「機械」(▲7.7ポイント)が低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(9.0ポイント)、「卸売」(1.6ポイント)、「サービス(企業関連)」(1.1ポイント)が上昇し、「小売」(▲27.1ポイント)、「飲食店」(▲15.9ポイント)、「運輸通信」(▲15.7ポイント)が大幅に低下、「建設」(▲7.7ポイント)が低下した。来期は製造業が2.2ポイント低下、非製造業が2.0ポイント低下し、全体で2.1ポイントの低下を予想している。

売上高D Iは、製造業で10.8ポイント低下し、非製造業は8.0ポイント低下した。全体で8.8ポイント低下し4期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(66.1ポイント)が大幅に上昇したが、「窯業土石」(▲36.1ポイント)、「食品」(▲31.5ポイント)、「金属製品」(▲28.1ポイント)、「機械」(▲12.3ポイント)が大幅に低下し、「化学・プラスチック」(▲5.3ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲2.3ポイント)が低下した。非製造業では「飲食店」(▲18.5ポイント)、「小売」(▲16.4ポイント)、「運輸・通信」(▲12.3ポイント)、「卸売」(▲11.9ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲10.2ポイント)が大幅に低下し、「建設」(▲6.3ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲0.9ポイント)が低下した。来期は、製造業が3.0ポイント低下、非製造業が4.5ポイント低下し、全体で4.0ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で2.1ポイント上昇し、2期連続で上昇した。業種別では「食品」(32.5ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(15.0ポイント)、「金属製品」(10.3ポイント)が大幅に上昇したが、「窯業土石」(▲31.3ポイント)、「繊維・衣服」(▲25.0ポイント)が大幅に低下した。来期は、全体で5.8ポイントの低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で9.9ポイント低下、非製造業で3.2ポイント低下し、全体で7.2ポイント低下し、4期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(46.1ポイント)、「繊維・衣服」(11.3ポイント)が大幅に上昇したが、「窯業土石」(▲35.8ポイント)、「機械」(▲21.4ポイント)、「金属製品」(▲20.2ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が1.2ポイント上昇、非製造業(「建設」)が11.2ポイント低下し、全体で2.2ポイントの低下を予想している。

受注量D Iは、製造業で13.9ポイント低下、非製造業で6.9ポイント低下し、全体で8.5ポイント低下し4期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(46.1ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(19.9ポイント)が大幅に上昇したが、「窯業土石」(▲32.2ポイント)、「食品」(▲31.5ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「サービス(企業関連)」(1.4ポイント)が上昇したが、「飲食店」(▲24.3ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲21.2ポイント)と大幅に低下した。来期は製造業が3.5ポイント上昇、非製造業が6.2ポイント低下し、全体で3.1ポイントの低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で2.3ポイント上昇し、非製造業で2.6ポイント上昇し、全体で2.5ポイント上昇し2期ぶりに上昇した。製造業では「食品」(28.7ポイント)、「金属製品」(19.7ポイント)が大幅に上昇し、「繊維・衣服」(▲20.0ポイント)、「機械」(▲13.3ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「小売」(12.6ポイント)、「建設」(5.4ポイント)が上昇し、「卸売」(▲15.4ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が3.0ポイント低下、非製造業が7.2ポイント低下し、全体で5.3ポイントの低下を予想している。

製品販売価格D Iは、製造業で4.3ポイント上昇、非製造業で8.3ポイント低下し、全体で7.1ポイント低下し2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」(31.9ポイント)、「木材・家具」(20.0ポイント)、「食品」(15.4ポイント)が上昇したが、「紙・パルプ・印刷」(▲18.4ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「小売」(33.6ポイント)、「運輸・通信」(21.6ポイント)が大幅に上昇した。来期は、製造業が8.7ポイント低下、非製造業が9.2ポイント低下し、全体で9.0ポイントの低下を予想し

ている。

原材料仕入価格DIは、製造業で2.8ポイント低下(改善)、非製造業で3.8ポイント上昇(悪化)し、全体で1.4ポイント上昇(悪化)し4期ぶりに悪化した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(▲28.9ポイント)、「化学・プラスチック」(▲21.1ポイント)が大幅に低下(改善)したが、「食品」(19.2ポイント)、「金属製品」(14.1ポイント)が大幅に上昇(悪化)した。非製造業では「卸売」(▲22.2ポイント)が大幅に低下(改善)した。来期は、製造業が8.3ポイント低下(改善)、非製造業が8.6ポイント低下(改善)し、全体で8.5ポイントの低下(改善)を予想している。

採算DIは、製造業で1.5ポイント低下し、非製造業で5.0ポイント低下し、全体で3.9ポイント低下し、2期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(63.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(40.0ポイント)が大幅に上昇したが、「食品」(▲30.8ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「卸売」(14.0ポイント)が上昇したが、「飲食店」(▲43.8ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が2.2ポイント低下、非製造業が2.8ポイント上昇し、全体で1.1ポイントの上昇を予想している。

資金繰りDIは、製造業で4.3ポイント悪化、非製造業で1.7ポイント悪化し、全体で2.6ポイント悪化し、2期連続で悪化した。製造業では「木材・家具」(33.1ポイント)が大幅に改善したが、「金属製品」(▲11.2ポイント)、「化学・プラスチック」(▲10.6ポイント)が大幅に悪化した。非製造業では「運輸・通信」(14.4ポイント)が大幅に改善したが、「飲食店」(▲41.6ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲16.5ポイント)が大幅に悪化した。来期は、製造業が1.3ポイント悪化、非製造業が2.3ポイント悪化し、全体で1.9ポイントの悪化を予想している。

借入れ難易感DIは、製造業で2.8ポイント悪化、非製造業で4.3ポイント改善し、全体で1.8ポイントと3期ぶりに改善した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(7.8ポイント)が改善したが、「化学・プラスチック」(▲10.5ポイント)が大幅に悪化した。非製造業では「小売」(15.1ポイント)、「運輸・通信」(9.3ポイント)が改善したが、「飲食店」(▲34.1ポイント)が大幅に悪化した。来期は、製造業が3.7ポイント悪化、非製造業が4.0ポイント悪化し、全体で3.9ポイントの悪化を予想している。

設備投資実施(%)は、製造業で5.3ポイント上昇、非製造業で1.4ポイント低下し、全体で2.2ポイント上昇し、3期連続で上昇した。製造業では「食品」(28.8ポイント)、「繊維・衣服」(16.6ポイント)、「機械」(16.3ポイント)が大幅に上昇したが、「化学・プラスチック」(▲10.6ポイント)、「金属製品」(▲5.6ポイント)、「窯業土石」(▲4.9ポイント)が低下した。非製造業では「運輸・通信」(11.0ポイント)が大幅に上昇したが、「サービス(余暇関連)」(▲23.7ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が11.6ポイント低下、非製造業が6.2ポイント低下し、全体で8.0ポイントの低下を予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で2.3ポイント低下、非製造業で4.7ポイント低下し、全体で3.8ポイント低下し4期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(41.3ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(18.9ポイント)が大幅に上昇したが、「繊維・衣服」(▲17.9ポイント)、「窯業土石」(▲16.8ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「建設」(4.2ポイント)が上昇したが、「サービス(余暇関連)」(▲22.4ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が0.5ポイント低下し、非製造業が横ばいで、全体で0.2ポイントの低下を予想している。

雇用状況DIは、製造業で7.9ポイント改善、非製造業で1.6ポイント悪化し、全体で0.6ポイント改善し4期連続で不足感が縮小した。製造業では「木材・家具」(▲13.8ポイント)、「食品」(▲5.8ポイント)で「不足感」が拡大したが、「紙・パルプ・印刷」(30.0ポイント)、「化学・プラスチック」(26.3ポイント)で大幅に「不足感」が縮小した。非製造業では「小売」(8.8ポイント)、「サービス(余暇関連)」(5.9ポイント)で「不足感」が縮小したが、「飲食店」(▲15.9ポイント)、「卸売」(▲9.1ポイント)で「不足感」が拡大した。来期は、製造業が0.7ポイント悪化、非製造業が2.0ポイント改善し、全体で1.1ポイント改善し「不足感」の縮小を予想している。

回答企業の主なコメント

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 自動車関係が多いのでかなり仕事量減になっている。営業では、かなり遠方まで出向いているが、単価もかなり安くなっており、来期はやや悪化の見込み。
＜東濃・プレス金型製造業＞
2. 輸出（韓国、中国）が夏以降止まってしまったので、情勢が変わるまで見通しは難しい。
＜東濃・陶磁器絵付業＞
3. 輸出は順調に伸びているが、飲食業が苦戦しているためその影響で国内販売が落ちている。資材、運賃が全面値上げの為原価が上がった。当社も値上げしたが、その影響は来年以降となる。
＜中濃・清酒製造業＞
4. 工作機械業界の大幅な落ち込みの影響がある。
＜岐阜・機械工具製造業＞

《建設業》

1. 消費増税があったが、ほとんど状況の変化はなかった。
＜西濃・建設業＞
2. 今期決算は増収減益と考えている。外注費、材料費、経費の上昇に伴い、工事原価が増加し、利益を圧迫し、減益になる見通しである。
＜中濃・土木工事業＞

《商業》

1. 米中貿易問題の長期化や EU 問題による影響が危惧されており、弊社を取り巻く環境も影響を受け、今夏以降大幅な減収となっている。
＜岐阜・軸受販売業＞
2. 消費増税に伴い、商品価格の見直しを行ったので、単価も上昇しているが、売上を大きく伸ばすことは困難である。販促企画を行い、再来店を促す取り組みを行っている。人件費の上昇が大きい一方、人手不足は続いている。
＜岐阜・喫茶店＞
3. 漠然とした将来不安の為、無意識に大きな買い物を控える。来期もこの傾向は続くだろう。
＜岐阜・小売業＞
4. 個人客の売り上げは減少傾向だが、団体客の売り上げは、営業の努力もあり増加傾向。今後も新しい取り組みを実施し、売り上げを確保していきたい。
＜岐阜・一般食堂＞

《サービス業》

1. 前年度同時期と比較すると、輸送人員と旅客数が減少傾向にある。昨年度の朝ドラ効果による定期外輸送の増加の影響を受けたものと考えられる。今秋は、天候にも恵まれ、料理列車等も運休本数は少なかったが、採用人数は減少傾向となった。
＜東濃・普通鉄道業＞
2. 法人団体客が減少している。
＜東濃・旅館、ホテル業＞
3. 台風の影響が少なからず発生している。
＜中濃・一般貨物自動車運送業＞
4. 10月下旬までは客数、売上共に伸びていたが、11月中旬から客数、売上共に下落に反転。
＜岐阜・公衆浴場業＞
5. 国際貿易摩擦により金属スクラップ相場が乱高下している為、売上が減少している。
＜西濃・総合スクラップ問屋、非鉄解体業＞
6. 運賃は上昇しているものの、10月くらいより荷物量は減少してきているように思える。安全装置付等による車両価格の上昇等が大きい。
＜飛騨・特別積合わせ貨物運送業＞
7. 売上の上昇はないものの、補修・改修は待ったなしなので、非常に苦しい状況。
＜飛騨・旅館、ホテル業＞

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. 労働力の確保。 <岐阜・非鉄金属製造業>
2. 取引先からは価格を下げて欲しいという要望ばかりだが、材料費、人件費、輸送費等の上昇があり、難しい。価格を下げたところで発注量上がる訳ではなく、非常に苦戦している。
<東濃・生菓子製造業>
3. 全鍍連東海北陸ブロック会議ではどの県も下降気味との意見が多く、今後もこの状態が続く見込みという考えが多く聞かれた。
<中濃・電気鍍金業>
4. 我々の地域では、共同ということを嫌うが、最近では、仕事に関しては少しずつ交流することが始まった。もう少し経てばと思うようになり、良いことと思っている。
<東濃・プレス金型製造業>
5. コストにフォーカスした新製品の海外生産が加速。
<岐阜・機械工具製造業>

《建設業》

1. 社員、特に現場技術者及び作業員の不足。労働時間の短縮による人手不足。
<西濃・建設業>
2. M&A の話が多い。
<東濃・土木工事業>
3. 4月以降の受注、不動産の取引が極端に低迷していたが、10月以降多少反動で持ち直した感じがある。しかし、全体で見れば減少傾向にある。
<岐阜・木造建築工事業>

《商業》

1. 市場に目を向けると、自動車の電動化や産業のデジタル化・IoT化が急速に進んでおり、これらの技術に対応する商品開発が求められている。また、新興国メーカーの技術向上などで厳しい環境となっている。
<岐阜・軸受販売業>
2. 販売価格、整備料金共に安さ競争が続いており、より採算が合わなくなっている。
<岐阜・機械器具卸売業>
3. 人手不足の影響が大きいように感じる。最終的には、マンパワーが充実している会社が生き残るのではないか。
<東濃・消防用防災関連小売業>
4. 製紙メーカーの抄紙機の廃棄が目立ってきたが、それに対する更新は全くなく、他の品種の抄紙機に改造または買い替えている。一般印刷用紙は現在の30%以上減るのではないか。
<岐阜・紙・紙製品卸売業>

《サービス業》

1. 運転者の高齢化。運転者の確保が難しい。
<西濃・一般乗用旅客自動車運送業>
2. 人手不足により営業時間を見直す店舗が現れ始めた。新規店は建築コストの上昇もあり、大手ばかりが大規模店舗を出店するケースが増えてきている。
<岐阜・公衆浴場業>
3. 大河ドラマの影響で3月～夏頃には影響があると思う。
<岐阜・旅館、ホテル業>
4. インバウンドで外国のお客様の受入れを整えても、2020年以降、継続できるかどうか不透明。
<飛騨・旅館、ホテル業>
5. キャッシュレス決済還元事業の影響でカード払いの顧客が増え、支払手数料経費が増加した。政府の補助があるとはいえ現金決済には手数料がかからない事に比べると採算悪化の要因となる。加えて、資金繰りの面で現金と違い入金が先になるので金利負担が増加している感がある。
<岐阜・貸衣装業>

4 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 10月～12月期は、「大規模小売業」「建設業」

1月～3月期は、「金属加工業」「人材派遣業」を予定。

■ 大規模小売業

<最近の動向>

1. 働き方改革の影響もあり、勤怠システムの活用による、適正な就労管理を徹底している。単に勤務時間を短くすることはできないため、不要な仕事を減らす工夫をしている。
2. インバウンド消費を取り込むためには、店舗環境を整える必要がある。外国人観光客はスマホ決済を利用するケースが多いため、スマホ決済への対応も環境整備の一つである。
3. 環境整備は一店舗では効果が薄れてしまうため、地域一丸となり取り組むべき課題でもある。地域の商店街等で足並みを揃えることが、地域に外国人観光客を集客する手段となる。
4. 雇用状況については、他の業種と同様に人材不足となっている。求人募集を行っても、求める人材が揃わない状況である。

<景況感>

5. 今年は10月に消費増税があったため、8月、9月は駆け込み需要があり、特に9月は販売額が大きく伸びたが、10月はその反動と台風19号による臨時休業により大幅な減少となった。
6. 全体的に業況は堅調に推移しているが、高齢化は今後の懸念材料である。高齢化により取引の消滅や購買意欲の減退などの影響が考えられる。
7. 少子高齢化が進み、将来の年齢階層を見据えた販売戦略が必要とされる。ネットでの市場も拡大しており、店舗販売とのサービス面などでの差別化をどう図るかが課題となってくる。

<その他>

8. 2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の関連で、県から「戦国武将」を切り口にした商品の販売依頼があり、来年の1月15日から販売できるように、現在準備を進めている。
9. 1つの店舗として経営努力することも大切であるが、地域との連携を図り需要を取り込むことも重要である。今後、地域との密着度を深めていきたい。行政とか地元の方の支持を得られるように、お客様に情報を提供したり、県産品を販売したり、地元に貢献していけるようやっていきたい。隣接する地区の再開発事業は人口増加が見込まれるため、地域に根ざした経営をしていくことは今後の課題でもある。

■建設業

<景況感・現状等>

1. 昨年あたりでオリンピック関連の工事はピークアウトしている。しかし、インバウンド関連の影響等で民間の設備投資需要が比較的強く、オリンピック後の悲壮感はまだ感じられない。
2. 資材価格についても落ち着いてきている。関東方面でコンクリート会社が値上げを要請しているため、波及してくる可能性がある。
3. 1年半程度前と比べて、人件費・労務費は落ち着いてきている。だが以前と比べて水準的には大幅に上昇している。
4. 消費税増税後の受注動向について、取引先を含めて減少しているといった話しは聞こえてこない。
5. リーマンショック以降、設備投資の低迷や公共工事の抑制等で建設不況が続いた。その当時多くの企業が採用を抑制したため、現在30代の働き盛りの従業員が少なく、空洞化となっている。
6. 業界全体で女性の採用に力を入れている。「けんせつ小町」といった愛称で建設業界のイメージアップを図っている。
7. 優良技能者を会社として認定し、その労働者に対して加算金を支給することで、良質な労働力の確保に努めている。
8. 外国人人材については技術職・事務職で数名採用を行っている。
9. 若手従業員のミスマッチ解消のため、インターシップ制度を導入している。
10. ICTを活用した重機も徐々に導入していく予定である。

<働き方改革に対する取組み>

11. 受注産業であり、納期があるため現場の所長は工期が一番気になる場所である。まずは意識を変えてもらうところから始まり、計画的な休暇の取得を心がけている。
12. 公共工事については、発注者である官公庁から規定の休日を含めた工程を求められており、休みを取らないとペナルティもある。民間工事についても、施主に対して理解を求めていく。
13. ルーティンで行う部分は自動化を進め、帳票等も少なくしていく取組みを行う。

(参考資料1)2019年12月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	
2018	7-9	14.0	50.1	35.9	-21.9	17.7	47.0	35.4	-17.7	12.2	51.7	36.2	-24.0
	10-12	13.8	48.5	37.7	-23.9	17.4	46.7	35.9	-18.5	12.1	49.3	38.6	-26.5
2019	1-3	11.5	49.4	39.1	-27.6	12.5	45.8	41.7	-29.2	11.0	51.2	37.8	-26.8
	4-6	8.5	45.0	46.5	-38.0	6.7	42.3	51.0	-44.3	9.5	46.5	44.0	-34.5
	7-9	8.9	43.3	47.8	-38.9	8.1	37.1	54.8	-46.7	9.3	46.7	43.9	-34.6
	10-12	7.2	41.2	51.6	-44.4	6.7	36.6	56.7	-50.0	7.4	43.3	49.3	-41.9
2020	1-3	5.0	43.5	51.5	-46.5	4.4	39.0	56.6	-52.2	5.2	45.6	49.1	-43.9

2020年1-3月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2018	7-9	28.6	31.7	39.6	-11.0	37.6	27.1	35.4	2.2	24.2	34.1	41.8	-17.6
	10-12	30.8	31.2	38.0	-7.2	40.3	27.4	32.3	8.0	26.0	33.1	40.9	-14.9
2019	1-3	26.9	30.4	42.7	-15.8	31.6	30.5	37.9	-6.3	24.5	30.4	45.1	-20.6
	4-6	24.1	32.8	43.0	-18.9	25.4	28.9	45.7	-20.3	23.4	35.0	41.5	-18.1
	7-9	22.1	32.7	45.1	-23.0	23.6	27.1	49.2	-25.6	21.3	35.9	42.9	-21.6
	10-12	19.1	30.0	50.9	-31.8	19.4	24.8	55.8	-36.4	19.0	32.4	48.6	-29.6
2020	1-3	14.3	35.6	50.1	-35.8	13.9	32.7	53.3	-39.4	14.5	36.9	48.6	-34.1

2020年1-3月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期	輸出向け				
	増加	変らず	減少	DI	
2018	7-9	11.7	73.8	14.6	-2.9
	10-12	18.3	67.8	13.9	4.4
2019	1-3	11.5	68.3	20.2	-8.7
	4-6	8.2	60.0	31.8	-23.6
	7-9	5.4	67.0	27.7	-22.3
	10-12	12.4	55.1	32.6	-20.2
2020	1-3	9.4	55.2	35.4	-26.0

2020年1-3月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2018	7-9	31.3	36.2	32.5	-1.2	32.2	33.9	33.9	-1.7	28.6	42.9	28.6	0.0
	10-12	32.1	34.5	33.3	-1.2	36.2	33.0	30.8	5.4	20.9	38.8	40.3	-19.4
2019	1-3	27.6	31.6	40.8	-13.2	28.0	31.7	40.2	-12.2	26.2	31.1	42.6	-16.4
	4-6	22.9	34.1	43.0	-20.1	22.4	31.6	45.9	-23.5	24.2	41.9	33.9	-9.7
	7-9	20.2	37.7	42.0	-21.8	20.4	32.7	46.9	-26.5	19.7	54.1	26.2	-6.5
	10-12	20.1	30.8	49.1	-29.0	16.7	30.2	53.1	-36.4	29.0	32.3	38.7	-9.7
2020	1-3	15.2	38.4	46.4	-31.2	13.6	37.7	48.8	-35.2	19.4	40.3	40.3	-20.9

2020年1-3月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2018	7-9	24.2	38.3	37.5	-13.3	35.4	30.4	34.3	1.1	18.6	42.2	39.2	-20.6
	10-12	24.1	39.7	36.2	-12.1	36.6	32.3	31.2	5.4	17.8	43.4	38.8	-21.0
2019	1-3	21.3	40.0	38.7	-17.4	26.1	33.5	40.4	-14.3	18.9	43.2	37.8	-18.9
	4-6	20.3	39.1	40.7	-20.4	21.0	29.2	49.7	-28.7	19.8	44.5	35.7	-15.9
	7-9	17.6	43.1	39.3	-21.7	19.7	31.3	49.0	-29.3	16.5	49.7	33.8	-17.3
	10-12	16.2	37.3	46.4	-30.2	16.7	23.5	59.9	-43.2	16.1	43.7	40.3	-24.2
2020	1-3	12.2	42.4	45.5	-33.3	13.7	32.9	53.4	-39.7	11.5	46.6	41.9	-30.4

2020年1-3月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2018	7-9	17.1	61.1	21.9	-4.8	19.8	61.6	18.6	1.2	14.6	60.6	24.7	-10.1
	10-12	17.9	60.4	21.7	-3.8	25.7	57.5	16.8	8.9	10.8	63.1	26.2	-15.4
2019	1-3	15.2	58.8	26.0	-10.8	17.5	60.7	21.9	-4.4	13.1	57.1	29.8	-16.7
	4-6	13.8	58.7	27.5	-13.7	17.3	51.3	31.4	-14.1	10.2	66.3	23.5	-13.3
	7-9	14.2	57.0	28.8	-14.6	15.7	55.0	29.3	-13.6	12.8	59.0	28.2	-15.4
	10-12	18.0	51.9	30.1	-12.1	22.0	44.7	33.3	-11.3	14.4	58.3	27.2	-12.8
2020	1-3	14.1	54.4	31.5	-17.4	16.3	53.1	30.6	-14.3	12.2	55.6	32.2	-20.0

2020年1-3月は見通し、その他は実績

製品販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2018	7-9	22.3	62.9	14.8	7.5	23.0	61.8	15.2	7.8	22.0	63.5	14.6	7.4
	10-12	19.9	63.1	17.0	2.9	18.3	65.6	16.1	2.2	20.7	61.9	17.4	3.3
2019	1-3	22.2	60.1	17.7	4.5	21.1	66.8	12.1	9.0	22.7	56.7	20.6	2.1
	4-6	23.1	62.6	14.3	8.8	20.3	68.0	11.7	8.6	24.6	59.7	15.7	8.9
	7-9	17.3	64.2	18.5	-1.2	16.8	63.5	19.8	-3.0	17.6	64.6	17.8	-0.2
	10-12	23.8	58.3	17.9	5.9	20.4	60.5	19.1	1.3	25.4	57.3	17.3	8.1
2020	1-3	16.3	64.2	19.4	-3.1	11.0	70.6	18.4	-7.4	18.8	61.3	19.9	-1.1

2020年1-3月は見通し、その他は実績

原材料仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2018	7-9	47.6	48.0	4.4	43.2	58.1	38.0	3.9	54.2	42.4	52.9	4.7	37.7
	10-12	53.1	42.6	4.3	48.8	64.0	31.7	4.3	59.7	47.5	48.1	4.4	43.1
2019	1-3	53.0	39.5	7.5	45.5	62.4	32.3	5.3	57.1	48.1	43.2	8.6	39.5
	4-6	50.2	44.6	5.3	44.9	51.0	42.3	6.6	44.4	49.7	45.8	4.5	45.2
	7-9	41.3	51.4	7.2	34.1	46.0	46.0	8.1	37.9	38.7	54.5	6.8	31.9
	10-12	43.6	48.3	8.1	35.5	44.4	46.3	9.3	35.1	43.3	49.2	7.6	35.7
2020	1-3	35.8	55.4	8.8	27.0	34.1	58.5	7.3	26.8	36.6	53.9	9.5	27.1

2020年1-3月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2018	7-9	9.7	50.4	39.9	-30.2	11.1	51.7	37.2	-26.1	9.0	49.7	41.3	-32.3
	10-12	10.9	51.2	37.9	-27.0	12.6	51.4	36.1	-23.5	10.1	51.1	38.9	-28.8
2019	1-3	11.0	47.2	41.8	-30.8	12.6	48.4	38.9	-26.3	10.2	46.5	43.3	-33.1
	4-6	10.9	50.3	38.8	-27.9	12.8	48.5	38.8	-26.0	9.9	51.3	38.8	-28.9
	7-9	9.7	50.1	40.2	-30.5	11.3	47.2	41.5	-30.2	8.8	51.7	39.5	-30.7
	10-12	9.5	46.6	43.9	-34.4	11.6	45.1	43.3	-31.7	8.5	47.3	44.2	-35.7
2020	1-3	7.7	51.3	41.0	-33.3	6.8	52.5	40.7	-33.9	8.2	50.7	41.1	-32.9

2020年1-3月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2018	7-9	7.2	71.1	21.7	-14.5	8.4	72.5	19.1	-10.7	6.6	70.5	23.0	-16.4
	10-12	9.6	69.5	20.9	-11.3	12.0	71.7	16.3	-4.3	8.4	68.4	23.2	-14.8
2019	1-3	7.1	72.8	20.1	-13.0	8.5	75.5	16.0	-7.5	6.4	71.5	22.1	-15.7
	4-6	7.5	74.5	18.0	-10.5	7.2	75.8	17.0	-9.8	7.6	73.8	18.6	-11.0
	7-9	6.5	74.3	19.2	-12.7	7.1	74.1	18.8	-11.7	6.2	74.4	19.4	-13.2
	10-12	7.8	69.2	23.1	-15.3	6.2	71.6	22.2	-16.0	8.5	68.1	23.4	-14.9
2020	1-3	5.6	71.6	22.8	-17.2	3.1	76.5	20.4	-17.3	6.7	69.4	23.9	-17.2

2020年1-3月は見通し、その他は実績

借入れ難易感DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	容易	変わらず	困難	DI	容易	変わらず	困難	DI	容易	変わらず	困難	DI	
2018	7-9	18.9	70.6	10.6	8.3	20.7	71.3	8.0	12.7	18.0	70.2	11.8	6.2
	10-12	17.8	71.7	10.5	7.3	18.2	71.8	9.9	8.3	17.6	71.7	10.7	6.9
2019	1-3	17.1	73.1	9.8	7.3	19.4	73.1	7.5	11.9	15.9	73.2	11.0	4.9
	4-6	17.9	71.3	10.7	7.2	18.8	71.2	9.9	8.9	17.4	71.4	11.1	6.3
	7-9	14.8	74.3	10.9	3.9	16.0	75.3	8.8	7.2	14.1	73.8	12.1	2.0
	10-12	16.1	73.5	10.4	5.7	16.8	70.8	12.4	4.4	15.8	74.8	9.5	6.3
2020	1-3	14.3	73.2	12.5	1.8	13.8	73.1	13.1	0.7	14.5	73.3	12.2	2.3

2020年1-3月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2018	7-9	30.8	69.2	44.1	55.9	24.2	75.8
	10-12	33.8	66.2	45.4	54.6	27.9	72.1
2019	1-3	30.5	69.5	39.8	60.2	25.7	74.3
	4-6	31.2	68.8	35.1	64.9	29.1	70.9
	7-9	32.8	67.2	40.7	59.3	28.4	71.6
	10-12	35.0	65.0	46.0	54.0	29.8	70.2
2020	1-3	27.0	73.0	34.4	65.6	23.6	76.4

2020年1-3月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2018	7-9	12.6	60.6	26.8	-14.2	14.6	62.9	22.5	-7.9	11.5	59.4	29.0	-17.5
	10-12	13.2	60.3	26.5	-13.3	16.2	63.2	20.5	-4.3	11.7	58.8	29.5	-17.8
2019	1-3	8.1	65.6	26.3	-18.2	11.1	66.1	22.8	-11.7	6.6	65.3	28.1	-21.5
	4-6	9.0	60.2	30.8	-21.8	8.8	60.1	31.1	-22.3	9.1	60.3	30.6	-21.5
	7-9	8.0	60.4	31.5	-23.5	9.8	54.9	35.2	-25.4	7.0	63.6	29.4	-22.4
	10-12	5.5	61.7	32.8	-27.3	6.9	58.5	34.6	-27.7	4.9	63.1	32.0	-27.1
2020	1-3	6.3	59.9	33.8	-27.5	8.3	55.1	36.5	-28.2	5.4	62.1	32.5	-27.1

2020年1-3月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	過剰	変わらず	不足	DI	過剰	変わらず	不足	DI	過剰	変わらず	不足	DI	
2018	7-9	3.5	48.4	48.1	-44.6	3.9	47.8	48.3	-44.4	3.3	48.8	47.9	-44.6
	10-12	2.7	44.5	52.7	-50.0	3.3	43.7	53.0	-49.7	2.5	44.9	52.6	-50.1
2019	1-3	3.6	47.2	49.3	-45.7	4.2	50.3	45.5	-41.3	3.2	45.6	51.2	-48.0
	4-6	3.3	49.5	47.2	-43.9	5.6	54.6	39.8	-34.2	2.0	46.8	51.3	-49.3
	7-9	5.1	50.5	44.4	-39.3	9.6	52.5	37.9	-28.3	2.6	49.3	48.1	-45.5
	10-12	4.9	51.6	43.6	-38.7	10.5	58.6	30.9	-20.4	2.3	48.3	49.4	-47.1
2020	1-3	4.9	52.6	42.5	-37.6	9.3	60.2	30.4	-21.1	2.9	49.1	48.0	-45.1

2020年1-3月は見通し、その他は実績

*DIについて

DI (ディフュージョンインデックス) とは、各項目の選択肢の良い (好転・増加・上昇等) グループの百分構成比から悪い (悪化・減少・低下等) グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度 (差分) を求め、分析に利用しています。

今期トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和1年10-12月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-5.5	-8.8	2.1	-7.2	-8.5	2.5	7.1	1.4	-3.9	-2.6	1.8	2.2	-3.8	0.6
	製造業	-3.3	-10.8	2.1	-9.9	-13.9	2.3	4.3	-2.8	-1.5	-4.3	-2.8	5.3	-2.3	7.9
	非製造業	-7.3	-8.0	/	-3.2	-6.9	2.6	8.3	3.8	-5.0	-1.7	4.3	1.4	-4.7	-1.6
4区分	製造業	-3.3	-10.8	2.1	-9.9	-13.9	2.3	4.3	-2.8	-1.5	-4.3	-2.8	5.3	-2.3	7.9
	建設業	-7.7	-6.3	/	-3.2	-9.3	5.4	1.5	-7.0	3.5	3.1	2.1	2.8	4.2	0.2
	商業	-16.9	-16.0	/	/	-12.3	1.1	17.8	4.6	-7.8	-10.4	5.8	1.0	-8.3	-1.1
	サービス業	-2.0	-4.9	/	/	-3.7	/	2.9	6.3	-7.6	1.9	2.7	0.8	-6.7	-1.3
業種別	食品	-11.5	-31.5	32.5	-7.7	-31.5	28.7	15.4	19.2	-30.8	-6.4	0.8	28.8	1.9	-5.8
	繊維・衣服	5.6	8.8	-25.0	11.3	2.7	-20.0	31.9	3.2	-16.5	1.0	-1.4	16.6	-17.9	24.8
	木材・家具	51.5	66.1	0.0	46.1	46.1	1.7	20.0	-1.7	63.8	33.1	0.0	3.8	41.3	-13.8
	紙・パルプ・印刷	13.3	-2.3	15.0	3.5	19.9	10.2	-18.4	-28.9	40.0	5.5	7.8	-4.7	18.9	30.0
	化学・プラスチック	-18.8	-5.3	7.1	-5.3	-15.8	0.1	-10.5	-21.1	-10.6	-10.6	-10.5	-10.6	0.0	26.3
	窯業土石	-24.0	-36.1	-31.3	-35.8	-32.2	7.8	-7.9	0.2	5.4	-7.3	-5.4	-4.9	-16.8	2.3
	金属製品	3.5	-28.1	10.3	-20.2	-25.3	19.7	2.1	14.1	-17.5	-11.2	-2.4	-5.6	-8.9	10.1
	機械	-9.6	-12.3	12.4	-21.4	-26.0	-13.3	7.7	-6.8	-8.7	-9.5	-1.8	16.3	-4.8	0.5
	建設	-7.7	-6.3	/	-3.2	-9.3	5.4	1.5	-7.0	3.5	3.1	2.1	2.8	4.2	0.2
	運輸・通信	-15.7	-12.3	/	/	-6.9	/	21.6	4.8	5.8	14.4	9.3	11.0	-3.0	4.2
	卸売	1.6	-11.9	/	/	-4.1	-15.4	-9.6	-22.2	14.0	3.2	8.9	2.9	-9.6	-9.1
	小売	-27.1	-16.4	/	/	-11.3	12.6	33.6	11.8	-11.4	-8.6	15.1	0.7	-4.3	8.8
	飲食店	-15.9	-18.5	/	/	-24.3	-9.2	8.2	32.1	-43.8	-41.6	-34.1	-5.8	-8.9	-15.9
	サービス(余暇関連)	9.0	-10.2	/	/	-21.2	/	1.7	24.5	-7.3	-16.5	-2.4	-23.7	-22.4	5.9
サービス(企業関連)	1.1	-0.9	/	/	1.4	/	-1.6	1.4	-10.3	2.6	1.8	3.5	-4.0	-5.3	

今期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和1年10-12月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-44.4	-31.8	-20.2	-29.0	-30.2	-12.1	5.9	35.5	-34.4	-15.3	5.7	35.0	-27.3	-38.7
	製造業	-50.0	-36.4	-20.2	-36.4	-43.2	-11.3	1.3	35.1	-31.7	-16.0	4.4	46.0	-27.7	-20.4
	非製造業	-41.9	-29.6	/	-9.7	-24.2	-12.8	8.1	35.7	-35.7	-14.9	6.3	29.8	-27.1	-47.1
4区分	製造業	-50.0	-36.4	-20.2	-36.4	-43.2	-11.3	1.3	35.1	-31.7	-16.0	4.4	46.0	-27.7	-20.4
	建設業	-15.6	-12.7	/	-9.7	-10.9	-6.9	1.5	46.9	-21.9	-3.2	21.8	30.2	-17.5	-54.7
	商業	-66.9	-50.8	/	/	-40.6	-15.6	11.3	26.9	-46.7	-27.5	-1.7	26.7	-36.7	-38.3
	サービス業	-33.3	-20.5	/	/	-17.2	/	8.2	37.9	-32.9	-10.6	6.0	32.0	-23.8	-50.6
業種別	食品	-61.5	-23.1	12.5	-7.7	-23.1	-7.7	15.4	69.2	-30.8	-23.1	-8.3	53.8	-23.1	-30.8
	繊維・衣服	-73.3	-33.3	-25.0	-46.6	-50.0	-20.0	21.4	40.0	-53.3	-20.0	-6.7	42.9	-42.9	14.3
	木材・家具	-10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	-44.5	20.0	40.0	10.0	10.0	0.0	50.0	-12.5	-60.0
	紙・パルプ・印刷	-20.0	-13.4	-25.0	-20.0	-13.4	-13.3	-6.7	26.7	6.7	0.0	13.3	28.6	-20.0	-20.0
	化学・プラスチック	-63.2	-57.9	-57.2	-47.4	-57.9	-5.2	-21.0	0.0	-42.1	-5.3	0.0	36.8	-27.7	-21.1
	窯業土石	-76.2	-66.6	-31.3	-61.9	-71.4	-15.0	9.5	52.4	-38.1	-30.0	-10.0	42.9	-42.9	-23.8
	金属製品	-25.9	-22.3	5.8	-7.7	-22.3	25.9	-3.7	34.7	-29.6	-25.9	3.7	44.4	-14.8	-22.2
	機械	-54.6	-46.7	-20.0	-55.8	-60.4	-26.8	-2.3	32.6	-40.9	-16.2	18.2	55.6	-30.2	-16.2
	建設	-15.6	-12.7	/	-9.7	-10.9	-6.9	1.5	46.9	-21.9	-3.2	21.8	30.2	-17.5	-54.7
	運輸・通信	-24.3	-20.6	/	/	-18.7	/	38.3	24.2	0.0	3.0	9.3	47.1	-18.1	-57.6
	卸売	-55.9	-35.3	/	/	-14.7	-17.6	5.9	23.5	-26.5	-11.7	8.9	24.2	-18.1	-26.5
	小売	-73.9	-58.9	/	/	-50.0	-12.7	11.1	18.0	-51.4	-26.1	3.0	28.2	-45.1	-39.2
	飲食店	-58.8	-47.1	/	/	-52.9	-23.5	23.6	70.6	-68.8	-64.7	-41.2	25.0	-37.5	-58.8
	サービス(余暇関連)	-32.0	-19.3	/	/	-30.8	/	15.4	65.4	-34.6	-34.7	-11.5	30.8	-36.0	-57.7
サービス(企業関連)	-36.5	-20.7	/	/	-13.6	/	-2.7	35.4	-42.6	-9.0	9.1	27.5	-22.7	-46.8	

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和2年1-3月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-2.1	-4.0	-5.8	-2.2	-3.1	-5.3	-9.0	-8.5	1.1	-1.9	-3.9	-8.0	-0.2	1.1
	製造業	-2.2	-3.0	-5.8	1.2	3.5	-3.0	-8.7	-8.3	-2.2	-1.3	-3.7	-11.6	-0.5	-0.7
	非製造業	-2.0	-4.5	/	-11.2	-6.2	-7.2	-9.2	-8.6	2.8	-2.3	-4.0	-6.2	0.0	2.0
4区分	製造業	-2.2	-3.0	-5.8	1.2	3.5	-3.0	-8.7	-8.3	-2.2	-1.3	-3.7	-11.6	-0.5	-0.7
	建設業	-13.9	-11.5	/	-11.2	-17.2	-8.9	0.0	0.0	0.0	-1.5	-4.4	-12.5	-6.6	0.8
	商業	9.4	2.8	/	/	-0.5	-6.3	-13.0	-13.2	5.3	-3.0	-5.1	-5.4	3.7	1.7
	サービス業	-6.0	-7.0	/	/	-6.0	/	-10.0	-8.5	1.9	-1.7	-3.0	-4.6	-0.3	2.7
業種別	食品	7.0	23.1	0.0	23.1	30.8	-7.7	-7.7	-38.4	15.4	15.4	-8.3	-15.3	23.1	0.0
	繊維・衣服	0.0	0.0	-25.0	-0.1	7.2	-6.7	-21.4	6.6	3.3	6.7	0.0	-7.2	0.0	-22.0
	木材・家具	-30.0	-30.0	33.3	0.0	-10.0	44.5	-10.0	-10.0	-10.0	-10.0	0.0	-30.0	-25.0	0.0
	紙・パルプ・印刷	-18.5	-6.6	-15.0	0.0	-6.6	0.0	-26.6	-20.0	-20.0	0.0	0.0	4.7	-8.6	0.0
	化学・プラスチック	15.8	5.3	14.3	0.1	15.8	-5.3	-0.1	0.0	5.3	-5.2	0.0	5.3	11.0	5.3
	窯業土石	0.0	0.0	-18.7	0.0	4.8	-5.0	-19.0	-4.8	-23.8	-5.0	-5.0	-14.3	14.4	-9.5
	金属製品	-14.8	-14.8	-16.4	-11.6	-7.3	-14.8	-3.7	-5.1	-7.4	-7.4	-3.7	-18.5	-7.4	3.7
	機械	5.8	-2.2	-5.9	4.6	0.9	-1.8	0.0	-7.6	8.4	0.0	-6.6	-14.7	-7.9	4.6
	建設	-13.9	-11.5	/	-11.2	-17.2	-8.9	0.0	0.0	0.0	-1.5	-4.4	-12.5	-6.6	0.8
	運輸・通信	-12.1	11.7	/	/	6.6	/	-20.1	-6.6	-6.0	-3.0	0.0	-7.7	-12.2	10.7
	卸売	4.4	-8.8	/	/	-12.5	5.8	-5.9	-8.8	2.9	-3.0	-6.0	-9.5	-3.8	5.9
	小売	9.7	6.2	/	/	2.7	-17.9	-18.0	-13.9	7.6	-5.3	-6.1	-5.7	3.3	0.0
	飲食店	17.6	11.8	/	/	11.8	17.6	-5.9	-17.7	0.0	5.9	0.0	4.4	18.7	0.0
	サービス(余暇関連)	-2.8	-23.0	/	/	-17.2	/	-23.1	-7.7	-7.7	-3.8	0.0	7.7	-3.1	-3.9
	サービス(企業関連)	-4.6	-9.0	/	/	-7.4	/	-3.6	-9.0	6.8	-0.9	-4.4	-6.4	3.8	1.9

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和2年1-3月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-46.5	-35.8	-26.0	-31.2	-33.3	-17.4	-3.1	27.0	-33.3	-17.2	1.8	27.0	-27.5	-37.6
	製造業	-52.2	-39.4	-26.0	-35.2	-39.7	-14.3	-7.4	26.8	-33.9	-17.3	0.7	34.4	-28.2	-21.1
	非製造業	-43.9	-34.1	/	-20.9	-30.4	-20.0	-1.1	27.1	-32.9	-17.2	2.3	23.6	-27.1	-45.1
4区分	製造業	-52.2	-39.4	-26.0	-35.2	-39.7	-14.3	-7.4	26.8	-33.9	-17.3	0.7	34.4	-28.2	-21.1
	建設業	-29.5	-24.2	/	-20.9	-28.1	-15.8	1.5	46.9	-21.9	-4.7	17.4	17.7	-24.1	-53.9
	商業	-57.5	-48.0	/	/	-41.1	-21.9	-1.7	13.7	-41.4	-30.5	-6.8	21.3	-33.0	-36.6
	サービス業	-39.3	-27.5	/	/	-23.2	/	-1.8	29.4	-31.0	-12.3	3.0	27.4	-24.1	-47.9
業種別	食品	-54.5	0.0	12.5	15.4	7.7	-15.4	7.7	30.8	-15.4	-7.7	-16.6	38.5	0.0	-30.8
	繊維・衣服	-73.3	-33.3	-50.0	-46.7	-42.8	-26.7	0.0	46.6	-50.0	-13.3	-6.7	35.7	-42.9	-7.7
	木材・家具	-40.0	-10.0	33.3	0.0	-10.0	0.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	20.0	-37.5	-60.0
	紙・パルプ・印刷	-38.5	-20.0	-40.0	-20.0	-20.0	-13.3	-33.3	6.7	-13.3	0.0	13.3	33.3	-28.6	-20.0
	化学・プラスチック	-47.4	-52.6	-42.9	-47.3	-42.1	-10.5	-21.1	0.0	-36.8	-10.5	0.0	42.1	-16.7	-15.8
	窯業土石	-76.2	-66.6	-50.0	-61.9	-66.6	-20.0	-9.5	47.6	-61.9	-35.0	-15.0	28.6	-28.5	-33.3
	金属製品	-40.7	-37.1	-10.6	-19.3	-29.6	11.1	-7.4	29.6	-37.0	-33.3	0.0	25.9	-22.2	-18.5
	機械	-48.8	-48.9	-25.9	-51.2	-59.5	-28.6	-2.3	25.0	-32.5	-16.2	11.6	40.9	-38.1	-11.6
	建設	-29.5	-24.2	/	-20.9	-28.1	-15.8	1.5	46.9	-21.9	-4.7	17.4	17.7	-24.1	-53.9
	運輸・通信	-36.4	-8.9	/	/	-12.1	/	18.2	17.6	-6.0	0.0	9.3	39.4	-30.3	-46.9
	卸売	-51.5	-44.1	/	/	-27.2	-11.8	0.0	14.7	-23.6	-14.7	2.9	14.7	-21.9	-20.6
	小売	-64.2	-52.7	/	/	-47.3	-30.6	-6.9	4.1	-43.8	-31.4	-3.1	22.5	-41.8	-39.2
	飲食店	-41.2	-35.3	/	/	-41.1	-5.9	17.7	52.9	-68.8	-58.8	-41.2	29.4	-18.8	-58.8
	サービス(余暇関連)	-34.8	-42.3	/	/	-48.0	/	-7.7	57.7	-42.3	-38.5	-11.5	38.5	-39.1	-61.6
	サービス(企業関連)	-41.1	-29.7	/	/	-21.0	/	-6.3	26.4	-35.8	-9.9	4.7	21.1	-18.9	-44.9